

青 山 小 だ よ り

平成29年 6月1日
港区立青山小学校 NO.3
校長 下城 英和

最後までやり通せた運動会

校長 下城英和

5月の連休後に始まった運動会の練習。次第に暑い日も続くような天候の中でも、子供たちは一生懸命、練習に取り組んできました。その頑張りが天気にも通じ、前日は雨の天気でしたが、晴天の下、運動会が実施できました。早朝から大勢の皆様にご来校いただきありがとうございました。子供たち一人一人、自分の演技に集中する、練習の成果を活かす、全力で演技する姿が印象的でした。特に表現種目では、各学年、工夫を凝らした発表となりました。

1年生～「アロハ・エ・コモ・マイ」

色とりどりのボンボンを持ってリズムに乗り、体全体の柔らかさを使った動きが印象的でした。とてもかわいい踊りでした。

2年生～「ウィーアー パイレーツ！」

4色のバンダナをかぶり、軽やかな音楽にのったステップ、かけ声を共に、体全体を使って元気よく踊る姿に大きな成長を感じました。

3・4年生～「花がさおどり」

色鮮やかな花笠を持ち、上手に笠を操りながら、しなやかな動きが表現されていました。「やっしょ まかしょ あおやましよう」のかけ声が印象的でした。

5・6年生～「大江戸ダンス～東京ラプソディ・鉄道唱歌～」

高学年として音楽と一体となった巧みな動きに、最高学年としての力が溢れていました。短い練習時間の中で難しい一つ一つの動きを覚え、自信をもって表現している姿はとても立派でした。

その他の競技でも子供たちは全力で取り組み、自分の力を精一杯出しきっていました。最後の勝敗は、今年は白組が優勝、赤組が準優勝でしたが、どちらの組も、子供たちの顔からはベストを尽くした達成感が得られたように見えました。

最近の子供たちは、自分が苦手なことはできるだけ避けようとするなど、失敗に対して弱い傾向があります。どんなことでも粘り強く最後までやり通すことができなければ、自分の自信にはつながりません。運動会をはじめとした多くの行事の中で、このことを学び、自分の生きる力としてほしいと思います。

最後になりますが、この運動会を盛り上げてくださった保護者の皆様、地域や御来賓の皆様の力添えに深く感謝いたします。温かな眼差しで子供たちに声援をいただいた優先席の皆様、ありがとうございました。また、当日の運動会の運営では、PTA役員の皆様をはじめとして多く保護者の方々にも御協力いただきました。心から御礼申し上げます。

大きな行事、運動会を終え、今月は、体力テスト、個人面談、移動教室などがあります。特に17日（土）の道徳授業地区公開講座は、教室での子供たちの様子を見ていただくよい機会です。ぜひ御来校いただきたく存じます。どうぞよろしく願いいたします。